

## 競技上の注意事項について

1. 本大会は、平成 29 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規程に基づき実施します。
2. 試合順序は、6年単・4年単・5年複・6年複・5年単の順で行います。
3. 男女とも予選ブロックは、勝敗が決定した後の試合も行います。勝敗決定後の選手の変更は、可としますが、相手チーム・主審にその旨を告げてください。決勝トーナメント、第 2 代表決定戦は勝敗決定後の試合は打ち切りとします。
4. 3チームのブロックの場合、順位の決定は、勝敗数の順により決定します。ただし、勝敗が同数の場合は、①勝った選手数の多いチーム、②取得ゲーム率の高いチーム、③取得得点率の高いチーム、④その他の方法、の順で決定します。4チームブロックの場合は初戦で勝ったチーム同士で、試合を行い、2試合勝ったチームが決勝トーナメントに進みます。
5. 試合は、指定コートでタイムテーブルどおりに行います。試合の進行によっては試合時間が早くなることがありますので、会場から離れないでください。
6. 監督・コーチは、平成 29 年度(公財)日本バドミントン協会に登録済の公認審判員3級以上の有資格者としてします。ベンチに入れる者は、登録している監督、コーチの内2名としますが、試合を開いて行う場合は、エントリーしているもう1名のベンチ入りを可とします。
7. 競技中の選手に対してのアドバイスは、正規ルールどおりとしますが、試合の進行の妨げになるようなアドバイスは禁止します。
8. 汗拭き、水分補給などのため、選手がコートを離れる場合は、主審の許可を得なければなりません。
9. コートサイドへ持参する水分補給用の容器は、倒れても中身がこぼれないものを使用してください。
10. 試合を行っていないチームは指定されたコートでの主審・線審(2 人)・得点係をお願いします。線審・得点係は選手が務めてもかまいませんが、主審は必ず大人が行ってください。

## その他の注意事項について

- ① 競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とし、背面には「チーム名、氏名」のみを表示してください。ゼッケンは4点留めとします。
- ② 監督・コーチは、試合にふさわしい服装で臨むこと。なるべく選手と同じような服装とし、バドミントンシューズを着用。サンダル・スリッパ・裸足は禁止します。短パンは可とします。
- ③ 監督・コーチはコートまたはコート周辺で携帯電話やモバイル機器を利用しないこと。
- ④ 持ち物は、各自で責任を持って管理・保管してください。紛失、破損等の事故があっても主催者は責任を負いません。
- ⑤ 競技中の事故については、主催者は責任を負いません。保険等は各チームで対応ください。
- ⑥ ゴミは原則として持ち帰ってください。
- ⑦ ロビーや通路での練習(素振り・シャトル打)は絶対にしないでください。
- ⑧ 競技中のフラッシュ撮影は、プレーへの妨げとなりますので禁止します。
- ⑨ 選手に、内履き・外履きの区別をはっきりするように指導してください。

全試合の結果は、新潟県小学生バドミントン連盟の公式ホームページ、アドレス <http://www.agano.net/njba/>で、6月4日（日）の正午以降には公表します。